



社協だより

88
2016.11.25発行

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



- 「ともに生きる」を目指して ~小学校の福祉学習~
- 特集 この人に聞く~障がいとともに生きる・その2~
- 笑顔キラキラ☆保育園だより
- 第三者委員会報告
- H28年度社会福祉協議会表彰 ほか



■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

町のすてきな人を教えます

～本郷小学校3年生の取り組み～

総合的な学習の時間に地域でさまざまな活動をしている人のお話を聞いたり体験したりして、その人の考え方や活動のすばらしさを発信する学習をしています。

まずは、「ふだんお世話になっている方にお話を聞いてみよう」ということで南本郷の井上聖基さんにお話を伺いました。

■井上聖基さんの話を聞いて

「なぜ、お金をもらわないのでいろいろな活動をしているのですか？」

「うれしかったことは何ですか？」
子ども見守り隊・アンビシャス広場・陣屋川を守る会など、子どもたちとの交流もある井上さんの活動の話を聞いてたくさんの質問が出ました。井上さんは「私は子どもが大好き。朝大きな声で挨拶をもらうとうれしいし、やってよかったですなあと思います。また、本郷は私が生まれ育ったところだから何か恩返しがしたいと思っていろいろな活動をしています」と話されました。

最初は井上さんの活動が「仕事」とと思っていた子どももいたようですが、話を聞いて、井上さんのボランティア活動の原点が自分の住む地域や子どもたちを思う「気持ち」であることや、できることを自らすすんで取り組まれていることなどを学びました。



～本郷小学校、菊池小学校の活動から～

「ともに生きる」を目指して
各小学校で福祉学習が行われています

育てようボランティアマインド ～本郷小学校5年生の取り組み～

この学習では、高齢者と実際に関わることを通して、地域の一員としてともに支え合い行動できることを目指しています。今回は11/10の南本郷ミニディに参加しました。

■南本郷ミニディに参加

この日を迎えるにあたり、子どもたちは“相手とつながるために”という視点で活動を企画し、一ヶ月かけて準備をしました。子どもたちが考えた3つのゲームで楽しみながらお互いに会話をはずませ最後には予定になかった大刀洗音頭が始まり、大いに盛り上がりました。参加者からは「とても楽しく皆さんから元気をもらいました！ありがとうございました」との声をいただきました。あまり関わる機会のないおじいちゃんおばあちゃん世代。子どもたちにとっても今後のつながりが持てる良い機会になりました。



笑顔いっぱいの大刀洗町 ～菊池小学校4年生の取り組み～

子どもたちが考えた「笑顔いっぱいの大刀洗町」をテーマに、障がいのある方の暮らしを知ることや体験学習を通して、障がいを理解し自分たちにできることを考える学習をしています。今回は視覚障がい当事者とガイドの体験をし、視覚障がいの原謙二さんからお話を聞きました。

■体験学習

アイマスクで目の見えない人の体験とその方をガイド（誘導）する体験をしました。階段や狭い通路、歩きにくい道、靴の履き替え、すれ違う人などに子どもたちは試行錯誤しながらガイドしました。体験後の振り返りで、アイマスクの子どもからは“怖さを感じつつもガイド者の具体的な声かけや丁寧な誘導により安心して移動ができた”との感想が多く出ました。

■原謙二さんの話

子どもの疑問に原さんが答える形式で、子どもたちから次々に質問がありました。その中で中途失明の原さんが見えない生活に慣れるまで10年かかったことや車にぶつかりそうになった怖い体験、また実際の生活場面で見えないことをどのように補っているかなど様々な話があり、子どもたちは熱心に話を聴いていました。最後に原さんから、視覚障がい者に限らず困っている人を見かけたら「何かお手伝いしましょうか」と声をかけてほしいと話されました。



特集

この人に聞く～障がいどもに生きる～ その②

前号に引き続き話し手は「語ろう会（障がい者当事者と家族の会）」代表・森蘭子さんです。森さんは身体障害者手帳1級を持ち、車椅子で仕事をし生活されています。

Q 行政とバトル！？ ～社会とのつながり・制度の進化～

平成15年に施行された現在の総合支援法の前身・支援費制度をめぐって、私は初めて行政とバトルをしました。当時、私が家の外に出るのは家族の協力があって年に10回程度。この先の健康不安や親の老いを感じ始めた頃で、自分の意思で福祉サービスを選択できる新しい制度に大いに期待していました。一方行政担当者は、障がいを持って生活する私の現状が想像できなかつたのでしょう。始まったばかりの制度で私の期待をプレッシャーに感じたのかもしれません。制度に対する考え方や希望をなかなか理解してもらえず激しい議論をしました。

後に当時の担当者と接する機会があり、とても気さくに話すことができいい時間を過ごしました。今思うとバトルの相手が私でちょっと気の毒だったなと思います。ともあれ、とても勉強になった充実した思い出です。そうそう、制度を利用して初めて外出した日はあまりにうれしくて、ひと月の利用時間（7時間）を1日で使いきりました。

Q 障がい者の集まる場所「語ろう会」 を立ち上げ

平成14年に「語ろう会」を立ち上げました。施設時代の友人N君の、「大刀洗町にも障がい者の会を立ち上げたら。行政にも話がしやすいようにもう一人仲間を見つけて会をつくれ」との助言で社協に相談、協力を得て平成14年1月に発会式を行いました。「障がい者の集まる場所をつくろう、とにかく集まろう」との思いでスタートしました。

何度目かの集まりの時、大堰駅にスロープがないことが話題となりました。今では駅のスロ



ープは珍しくありませんが、この時はどうしたら実現するものか手探りでした。そうして「語ろう会」として議会にお願いをしたところ大堰駅のスロープ設置が実現しました。

Q 私の描く町の将来像

「語ろう会」は、障がいの有無にかかわらず色々な人が集まって話をすることが大事だと思っています。私たちの定例会は、障がい者の問題だけでなく、身近な話題、地域、教育、町全体のことなど、誰かが言い出せばみんなが興味を持って聴きさらに話が広がるといった感じです。今後は、会員ひとり一人の悩みをみんなで聴く機会を増やしたり、障がいのある人がもっと気軽に参加してくれたらと思っています。先日の定例会で学習した「障害者差別解消法」は、話を聞いてみると昔に比べて気持ちが明るくなったように感じています。

私の描く町の将来像は、障がい者が隠れるのではなく、いろいろなことに参加して町のあちらこちらで健常者にまじってともに何かしている…そんな町になったらと思っています。

知つとこ！

語ろう会
(障がい者当事者及び家族の会)
気軽に話をして来ませんか?
定例会：毎月第1火曜日
午後8時～
場所：ぬくもりの館

本郷保育園

いろいろな体験をしました！

年長児は園外保育で博多駅、福岡空港に行きました。全体保育参観では買い物ごっこやハロウィンの仮装を楽しみ、ふれあい防火訓練では煙体験をしたり消防車に乗ったりしました。たくさんの経験から子どもたちの成長を感じました。

福岡空港に到着
したよ♪



消防士さんと
消防車につたよ!



笑顔キラキラ☆
保育園
だより



大堰保育園

発表会に向かって練習中！

運動会も終わりほっとするのも束の間、発表会の練習に取り組んでいます。劇に合奏にダンスにみんな大忙しだすが、運動会でひとり成長した子ども達は、きっと発表会も大成功をおさめてくれることと思います。さらに成長した子どもたちを楽しみにしたいと思います。



ふれあい防火訓練、
消防車に乗ったよ♪



焼き芋にし
ました～☆

第三者委員会における苦情解決結果の報告

去る10月13日(木)第三者委員会を開催し、平成28年3月から当日までの苦情受け付けについて要望等が数件ありましたが、苦情受け付けまでは至らなかったことを報告いたします。

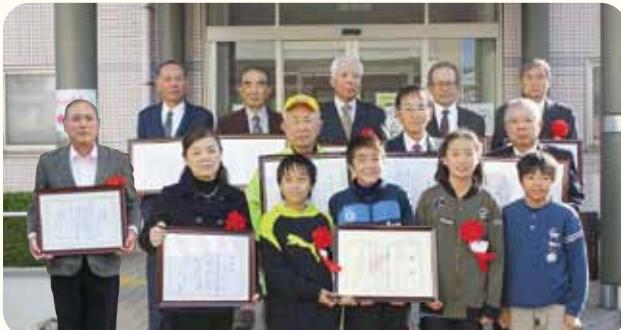
苦情の受付は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。また、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

苦情解決責任者	村 山 真知子（社会福祉協議会 事務局長） 長 野 美 子（大堰保育園園長） 野 田 ひとみ（本郷保育園園長）	TEL77-4877 TEL77-1402 TEL77-2220
苦情受付担当	池 松 昌 龜（社会福祉協議会 福祉活動専門員） 松 熊 美 紀（大堰保育園 主任保育士） 矢ヶ部 美由紀（本郷保育園 主任保育士）	TEL77-4877 TEL77-1402 TEL77-2220
第三者委員	林 安 重（学識経験者） 平 城 悅 子（主任児童委員） 棚 町 マチ子（民生委員児童委員）	TEL77-1044 TEL77-0158 TEL77-0783

(任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度 大刀洗町社会福祉協議会表彰

11月12・13日に行われたドリームまつりに於きまして、今年度の表彰を行いました。
受賞者は下記のとおりです。



■社会福祉事業協助者表彰（個人）

一木 通子 様
原山 綾子 様
一木 弘志 様

■社会福祉事業協助者表彰（団体）

大刀洗町子ども見守り隊(大堰・本郷・大刀洗・菊池)
今ミニディ (紫苑会)
中川ミニディ (ひばりの会)
西本郷ミニディ (にじの里)
鵜木ミニディ (ニコニコ会)
西大刀洗ミニディ (1日の会)

■平成28年度 赤い羽根キャッチフレーズ 特別賞 大刀洗小学校

第38回福岡県老人クラブ ゲートボール大会優勝報告

10月25日(火)大野城総合公園グラウンドで行われた福岡県老人クラブゲートボール大会で大刀洗町本郷チームが見事優勝しました。

参加40チームの激戦を制し、2位以下に大差をつけての優勝でした。おめでとうございます！

大刀洗町本郷チーム：

田辺隆一さん、倉地英介さん、東延太郎さん、川端澄子さん、平田一之さん、藤丸八重子さん

